

## 『UCSFに学ぶ できる内科医への近道』（改訂4版） 訂正表

いつも小社出版物をご利用いただき、誠にありがとうございます。

『UCSFに学ぶ できる内科医への近道』（改訂4版）に、以下の誤りがございました。

著者の皆様，読者の皆様に深くお詫びするとともに，ここに訂正致します。

●p. 161, Part 3-21. カリウム異常の表の細胞外液の量

誤り			訂正		
	細胞内液	細胞外液		細胞内液	細胞外液
量	体重の 40%	体重の <b>60%</b>	量	体重の 40%	体重の <b>20%</b>

●p. 375, Part 5-6. アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬(ARB)の下の表の備考欄

誤り	訂正																		
<table border="1" data-bbox="492 531 990 1026"> <thead> <tr> <th data-bbox="492 531 990 582">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="492 582 990 633">尿酸排泄促進（平均 0.7 mg/dL）が報告</td> </tr> <tr> <td data-bbox="492 633 990 684">プロプレス</td> </tr> <tr> <td data-bbox="492 684 990 735">食事の影響（-）. プロドラッグ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="492 735 990 786">インバースアゴニズムが強い</td> </tr> <tr> <td data-bbox="492 786 990 837">非線形性. PPAR<math>\gamma</math>活性化作用が報告</td> </tr> <tr> <td data-bbox="492 837 990 888">食事の影響（-）. プロドラッグ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="492 888 990 940">イルベタン</td> </tr> <tr> <td data-bbox="492 940 990 1026">尿酸排泄促進, PPAR<math>\gamma</math>活性化作用が報告. 主に代謝物で排泄</td> </tr> </tbody> </table>	備考	尿酸排泄促進（平均 0.7 mg/dL）が報告	プロプレス	食事の影響（-）. プロドラッグ	インバースアゴニズムが強い	非線形性. PPAR $\gamma$ 活性化作用が報告	食事の影響（-）. プロドラッグ	イルベタン	尿酸排泄促進, PPAR $\gamma$ 活性化作用が報告. 主に代謝物で排泄	<table border="1" data-bbox="1178 531 1675 1026"> <thead> <tr> <th data-bbox="1178 531 1675 582">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1178 582 1675 633">尿酸排泄促進（平均 0.7 mg/dL）が報告</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1178 633 1675 684">プロドラッグ. 主に代謝物で排泄</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1178 684 1675 735">食事の影響（-）. プロドラッグ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1178 735 1675 786">インバースアゴニズムが強い</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1178 786 1675 837">非線形性. PPAR<math>\gamma</math>活性化作用が報告</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1178 837 1675 888">食事の影響（-）. プロドラッグ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1178 888 1675 940">インバースアゴニズムが強い</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1178 940 1675 1026">尿酸排泄促進, PPAR<math>\gamma</math>活性化作用が報告. 主に代謝物で排泄</td> </tr> </tbody> </table>	備考	尿酸排泄促進（平均 0.7 mg/dL）が報告	プロドラッグ. 主に代謝物で排泄	食事の影響（-）. プロドラッグ	インバースアゴニズムが強い	非線形性. PPAR $\gamma$ 活性化作用が報告	食事の影響（-）. プロドラッグ	インバースアゴニズムが強い	尿酸排泄促進, PPAR $\gamma$ 活性化作用が報告. 主に代謝物で排泄
備考																			
尿酸排泄促進（平均 0.7 mg/dL）が報告																			
プロプレス																			
食事の影響（-）. プロドラッグ																			
インバースアゴニズムが強い																			
非線形性. PPAR $\gamma$ 活性化作用が報告																			
食事の影響（-）. プロドラッグ																			
イルベタン																			
尿酸排泄促進, PPAR $\gamma$ 活性化作用が報告. 主に代謝物で排泄																			
備考																			
尿酸排泄促進（平均 0.7 mg/dL）が報告																			
プロドラッグ. 主に代謝物で排泄																			
食事の影響（-）. プロドラッグ																			
インバースアゴニズムが強い																			
非線形性. PPAR $\gamma$ 活性化作用が報告																			
食事の影響（-）. プロドラッグ																			
インバースアゴニズムが強い																			
尿酸排泄促進, PPAR $\gamma$ 活性化作用が報告. 主に代謝物で排泄																			

●p. 399, Part 5-24. 糖尿病治療薬-②の表の「SU薬・第二世代：グリベンクラミドの規格 (mg)」

誤り				訂正			
一般名	商品名	剤形	規格 (mg)	一般名	商品名	剤形	規格 (mg)
グリベン クラミド	オイグルコン ダオニール	錠剤	12.5, 25	グリベン クラミド	オイグルコン ダオニール	錠剤	1.25, 2.5

2012/12/18 現在